

西洋古典叢書 2021

遊女たちの対話

全集8

ルキアノス 著／内田次信・西井 奨 訳

四六変上製 265頁 予価：本体3000円+税
ISBN978-4-8140-0349-5 C1398

刊行予定：2021年11月中旬 条件：新刊委託
読者対象：一般～教養
おすすめの棚：西洋古典学、外国文学
おすすめ度：★★★★☆

◎信条のなさを信条に、すべてを笑い飛ばす男

後2世紀のシリアに生まれ、ギリシア語で創作した諷刺作家ルキアノスの全集第3弾。本分冊では対話形式の散文作品群を中心に、神々が人間のレベルにまで引き降ろされ、世に知られる神話伝承を当事者らが雑談風に語り合う『神々の対話』や、執筆当時の卑俗な日常をリアルに描出してみせる『遊女たちの対話』など、7篇を収録。(全8冊)

◆内田次信：大阪大学名誉教授
西井 奨：大阪大学大学院文学研究科講師

近代社会思想コレクション 32

海洋閉鎖論 2

セルデン 著／本田裕志 訳

四六判上製 380頁 予価：本体4200円+税
ISBN978-4-8140-0373-0 C1310

刊行予定：2021年11月下旬 条件：新刊委託
読者対象：一般～教養
おすすめの棚：哲学、社会思想
おすすめ度：★★★★☆

◎海は誰のものをめぐる熱い議論を展開する

今日、海の領有権や経済的権利をめぐって激しい論争が展開されているが、この問題ははるか400年以前にも熱く論じられた。イギリスの歴史家、ジョン・セルデンは、海を公海とする主張を退けるために、自国の外交文書はもちろんのこと、ローマやビザンチンの帝国時代、隣国の記録や学説を渉猟し、イギリスの海洋支配を正当化した議論を展開する。

◆本田裕志：元・龍谷大学文学部教授

費孝通學術論集

述懐と再考

費孝通 著／梁海燕 訳

A5判上製 465頁 定価：本体4800円+税
ISBN978-4-8140-0369-3 C1039

刊行予定：2021年11月下旬 条件：新刊委託
読者対象：教養～専門
おすすめの棚：人類学
おすすめ度：★★★★☆

◎高名な社会学者が次世代の若者に残す回顧録

社会人類学の父マリノフスキーの弟子であり、現代中国を代表する学者として国際的に高い評価を受けた費孝通の学術論文集。動乱の社会にあって社会学研究の可能性を模索し続けたその言葉は、フィールドワークによる収集データの分析法、応用法について有益な示唆をあたえ、さらには学問とは何か、その継承とは何かについて私たちに再考を促す。

◆費孝通：中央民族学院教授、北京大学教授、中国社会学会会長等を歴任
梁海燕：華東理工大学外国語学院日本語科准教授

注文書 9月号②

お申込みは→ 京都大学学術出版会

FAX：075-761-6190

番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		【西洋古典叢書】 遊女たちの対話 【10/15 締切】 ISBN 978-4-8140-0349-5 C1398 予価：本体 3000 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		【近代社会思想コレクション】 海洋閉鎖論 2 【10/25 締切】 ISBN 978-4-8140-0373-0 C1310 予価：本体 4200 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		費孝通学術論集 【10/25 締切】 ISBN 978-4-8140-0369-3 C1039 定価：本体 4800 円+税